

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年3月16日

計画の名称	舟橋村における子どもたちの安全確保のための通学路づくり (防災・安全)				変更回数	5	重点配分対象の該当														
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		交付対象	舟橋村																	
計画の目標	通学路において交通事故の発生しにくい環境づくりを進め、村民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを行う。																				
計画の成果目標 (定量的指標)	平成24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、舟橋村道における対策率を0% (H25) から100% (H29) へ上昇させる。																				
定量的指標の定義及び算定式						<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H26当初)</th> <th>(H28末)</th> <th>(H30末)</th> </tr> <tr> <td>平成24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、舟橋村道における対策率を0% (H25) から100% (H29) へ上昇させる。</td> <td>25%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> </tr> </table>		定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H26当初)	(H28末)	(H30末)	平成24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、舟橋村道における対策率を0% (H25) から100% (H29) へ上昇させる。	25%	50%	100%
定量的指標の現況値及び目標値			備考																		
当初現況値	中間目標値	最終目標値																			
(H26当初)	(H28末)	(H30末)																			
平成24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、舟橋村道における対策率を0% (H25) から100% (H29) へ上昇させる。	25%	50%	100%																		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	319.1百万円	A	319.1百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%									

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
44-A1-1	道路	雪寒	舟橋村	直接	市町村道	雪寒 (他) 稲荷線他 稲荷	消雪施設整備 L=457.6m	舟橋村						11.0			
44-A1-2	道路	雪寒	舟橋村	直接	市町村道	雪寒 (他) 稲荷西部線他 稲荷	消雪施設整備 L=536.3m	舟橋村						22.0			
44-A1-3	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	交安 (他) 舟橋15号線他 東芦原	道路拡幅改良 L=130m	舟橋村						40.0			
44-A1-4	道路	雪寒	舟橋村	直接	市町村道	雪寒 (他) 村道舟橋駅南駐車場線他	消雪施設整備 L=300m	舟橋村						6.0			
44-A1-5	道路	雪寒	舟橋村	直接	市町村道	雪寒 (他) 村道役場仏生寺線他	消雪施設整備 L=670m	舟橋村						57.0			
44-A1-6	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	修繕 (他) 村道東芦原五郎丸線他	舗装補修 L=560m	舟橋村						24.0			
44-A1-7	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	交安 (他) 東芦原舟橋駅線 竹内他	道路改良 L=320m	舟橋村						67.0			
44-A1-8	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	交安 (他) 稲荷八幡川線 稲荷	道路改良 L=125m	舟橋村						7.1			
44-A1-9	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	交安 (他) 稲荷八幡川線 稲荷	道路改良 L=140m	舟橋村						58.1			
44-A1-10	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	修繕 (他) 芦原団地1号線他 東芦原	舗装修繕 L=350m	舟橋村						22.0			
44-A1-11	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	修繕 (他) 稲荷学校線他 稲荷	舗装修繕 L=350m	舟橋村						8.0			
44-A1-12	道路	一般	舟橋村	直接	市町村道	修繕 (他) 舟橋海老江線他 舟橋他	橋梁点検 12橋	舟橋村						3.0			
合計												325.2					

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計												0					

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															
番号												備考			

交付金の執行状況

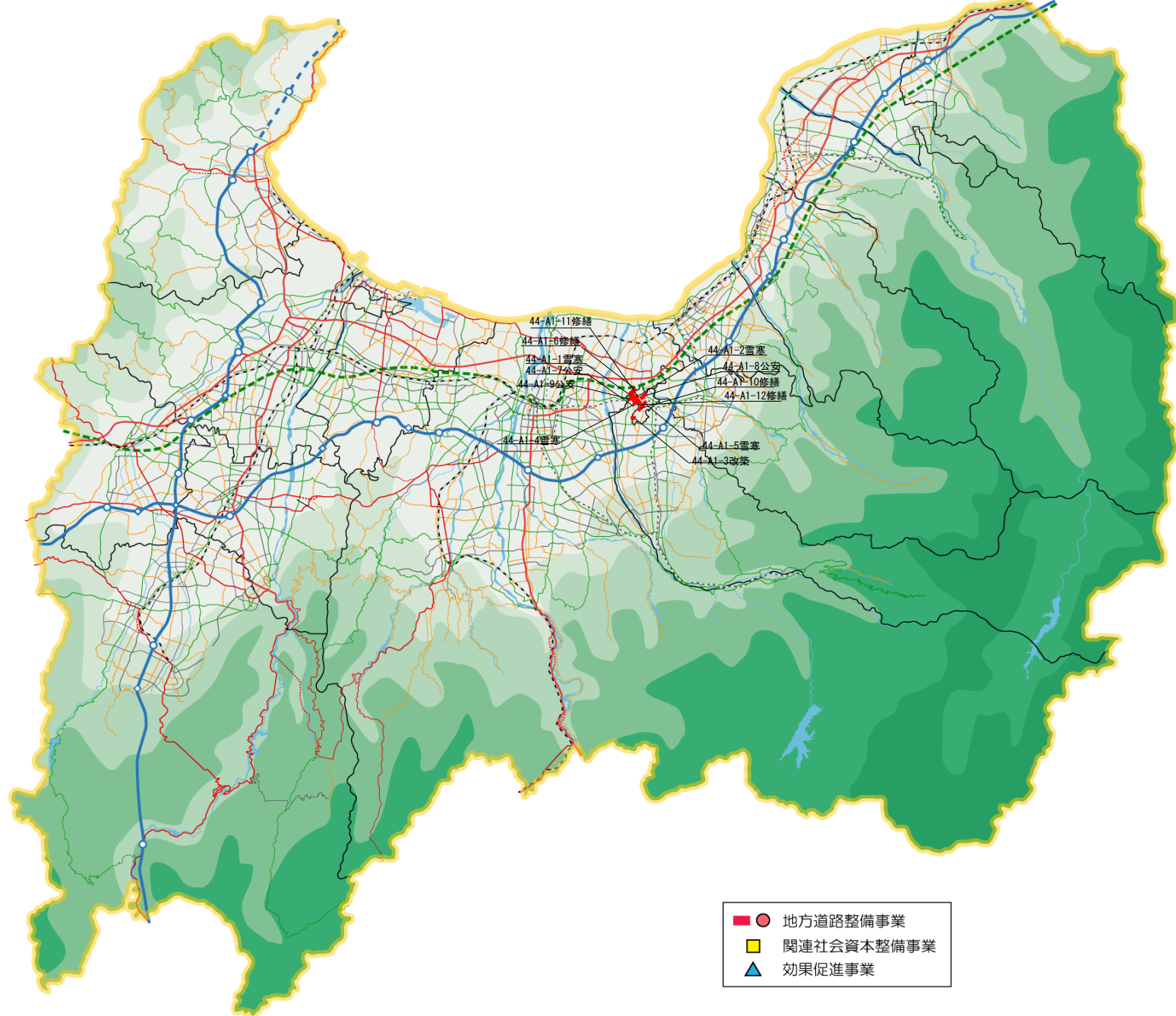
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	34	36	46	36	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	34	36	46	36	
前年度からの繰越額 (d)	50	16	11	1	
支払済額 (e)	17	25	45	37	
翌年度繰越額 (f)	16	11	1	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	44 舟橋村における子どもたちの安全確保のための通学路づくり	交付団体	舟橋村
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		



社会資本総合整備計画 事前評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	舟橋村における子どもたちの安全確保のための通学路づくり(防災・安全)
	計画策定主体	舟橋村
	事業主体	舟橋村
	計画期間	平成24～28年度(5年間)
	計画の目標	通学路において交通事故の発生しにくい環境づくりを進め、村民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを行う。
	定量的指標 (目標値)	H24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、舟橋村道における対策率を0%から100%へ上昇させる。
	対象事業	道路事業
	全体事業費	264.6百万円

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	第4次舟橋村総合計画、舟橋村耐震改修促進計画等と整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	安全・安心な暮らしの確保のための整備の目標と一致している。
計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的指標となっている
	2 定量的指標がわかりやすいものとなっているか	○	統計データを基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。
	3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	対象事業を実施することで、効果が得られるものとなっている。
	4 中間評価・事後評価等に検証可能な適切な指標となっているか	○	村の集計から検証可能である。
	5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	村民の安全や、コミュニティの活性化に配慮した計画となっており、実施される
計画の実現可能性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	各課と調整しており、円滑に実施できる。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	理解を得られている。
評価結果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し		【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの